



2001～2002
ROTARY
INTERNATIONAL
DISTRICT 2760

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Oct 2001
10月
No. 5



「はしご達磨」
デイヴィッド・ストーンズの見た日本の心より

ガバナー月信

2001～2002年度
国際ロータリー第2760地区

ガバナー挨拶

ロータリー財団月間に寄せて

2001~2002年度
国際ロータリー第2760地区

ガバナー 太田 賢太郎



ロータリー財団月間にあたって財団の歴史、財団の組織をして財団の主な基金について述べてみよう。

1. 財団の歴史 ロータリー財団は国際ロータリーの6人目の会長アーチ・クランク氏の提唱で1917年に基金として発足、1928年に国際大会で「ロータリー財団」と名付けられました。その後1947年ロータリーの創始者ポール・ハリスが逝去した時全世界のロータリアンが創始者の死を悼み、ロータリー財団に寄付を寄せました。その翌年財団は最初のプログラムを実施し、当時7カ国から選ばれた18名の奨学生に大学院課程奨学金を授与しました。それ以後1970年代から1980年代を通じて寄付は飛躍的に増加しプログラムの数も拡大し発展を遂げました。
2. 国際ロータリーとロータリー財団 国際ロータリーは、全世界のロータリークラブの連合体で、国際ロータリーの目的は全世界にわたってロータリーを奨励し助長し拡大管理すること。もう一つは、国際ロータリーの活動を調査し指導することです。ロータリー財団と国際ロータリーは、イリノイ州法の下に別々に組織され運営されており、非営利法人ですがロータリー財団の法人会員は、国際ロータリーであり、ロータリー財団の正式名称は「国際ロータリーのロータリー財団」となっています。税制上の都合により、別組織となっており、ロータリー財団は国際ロータリー会長が任命し、国際ロータリー理事会が承認した13名のロータリー財団委員によって運営され国際ロータリー理事会と管理委員会は密接に協力しております。ロータリー財団管理委員は、国際ロータリー理事会の同意を得て国際ロータリー会長が任命する。管理委員のうち4名は国際ロータリーの元会長です。
3. ロータリー財団プログラムには、次の三種類が

あります。人道的プログラム、教育的プログラム、文化交流プログラムです。研究グループ交換は、文化交流プログラムに含まれます。

4. ロータリー財団への寄付 年次寄附と恒久基金

一、ポールハリス・フェローなどの年次寄附で毎年クラブと地区は、一般寄附の目標額を設定し、ロータリアンは目標額を達成するための努力をしています。このような財団の継続的な支援のことを「年次寄附」といいます。これは毎年続けられるのであり、3年後使われます。ロータリー財団の基礎は年次寄附です。ロータリアンからの毎年の継続した寄付なしには、国際親善奨学生、GSE、同額補助金等はありません。

二、恒久基金とは、管理委員会が世界理解と平和のためのロータリー財団基金（1982発足）に使われるものとして新たに採択した名称です。2000年6月30日現在米貨1億1900万ドルまで増加しました。目標はロータリー創立100周年の2005年までに2億ドルを目指しています。

国際奉仕における指導的役割をもつ献身の表明として、ロータリー財団の恒久基金を特に支援して下さい。恒久基金1000ドルの寄付でベネファクターとしてのバッジと表彰状を受けることができます。

5. 財団へ寄附したときの税制上の優遇措置 日本では外務省の所轄である特殊法人「国際交流基金」を通じて1997年7月1日から教育的プログラムに限って30万円以上の寄付に対し税制上の優遇措置が受けられるようになりました。これは個人だけでなく企業にとっても適用されますので大いに利用して下さい。

最近寄付額が減っております。自分に合った寄付をしてロータリアンとしての責務を果たしましょう。

委員長挨拶

ロータリー財団月間に寄せて

地区ロータリー財団委員会
委員長 石川 敬



新しい21世紀を迎えて、国際ロータリーキング会長は「人類が私たちの仕事」をロータリーテーマに、全世界のロータリアンに、人間としての二つの“誓約”を要請しました。それは「誓約する人」であり「誓約を果たす人」であります。新世紀を迎えた私たちロータリアンは、前世紀に於けるロータリーの良き理念を継承し、この地球上で何か素晴らしい「人類の仕事」を成したいと願っています。そうです、私たちは自ら額に汗しても地域に密着し、地域の発展と繁栄を願い、社会において貧困、症病等で生命を脅かされている人々に、好意的且つ現実的援助の手を差しのべなければならぬのです。RIキング会長は「人類を苦しめている現実的諸問題から目を背けて通ることは、非人道的好意と言わねばなりません」と述べ、そして「実行可能な解決策を提供する事こそ私たちロータリアンとしての使命ではないでしょうか」と、即ち、ロータリーは常に議論すると共に、意識を喚起し進んで行動を起こす事が重要であると言っています。

毎年11月は「ロータリー財団」の活動強調月間であります。全ロータリアン及びロータリークラブは、それぞれの手法と手段において、財団プログラムに参加し、その活動の推進と支援を図る特別の月間です。何卒、全ロータリアンが何らかの形にて「財団プログラム」ご参加下さいますようお願い申し上げます。

ここで改めて「ロータリー財団」について簡記したいと思います。ロータリー財団は、1917年RI第6代会長アーチ・クランフ氏の提唱により創設されたものです。以来、ポール・ハリス氏のご逝去によるご遺族の多額の寄付に始まり、以後全世界のロータリアンのご好意あるご支援がつづき、2001年度末の寄付総額は12億ドルを超えるようしています。ロータリアンの「ロータリー財団への貢献は偉大にして強大」であり、現在では、世界平和活動への強力且つ最大の奉仕財団となつたのであります。それだけに私たちロータリアンとロ

ータリー財団のプログラムは、全世界のロータリアンに高い誇りと感動、そして深い連帯感を与えるものでなければなりません。

新世紀のスタートに当たり、国際ロータリーは「クラブとメンバーの拡大強化」を全世界のロータリークラブの最優先課題とするよう提唱しています。より多くの仲間が集まれば、より大きな奉仕活動の展開が可能であります。質量のバランス良き拡大は、ロータリーにより大きなロマンを創造させる力の源泉です。キング会長は「今私たちにロータリーが無かったならば、私たちはこれ程までに、自分を他に捧げる事が出来たでしょうか」と、まさにロータリーは、知らない者同士が互いに好意的感動を分かち合いたいと望む善行の機縁であります。

当地区は今年度、ロータリアン各位に1人100ドルの財団寄付を要請しています。地区全体で「一般寄付55万ドル、寄付総額60万ドル」が目標です。何卒趣意ご理解を賜り格別のご支援ご協力の程お願い申し上げます。

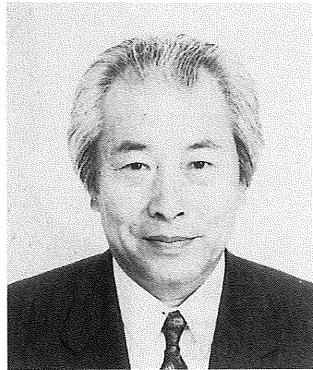
最後に当地区ロータリー財団活動は、昨年よりの引継事業と併せ、別冊セミナー小冊記載の通り、活動を開いて行きたいと念願していますので、合わせてご支援ご教示を頂きたく存じます。

尚、過去ロータリアン各位よりご支援ご協力賜りました、財団年度別寄付金状況等の推移を参考に記し、このロータリー財団月間が今年もより充実した意義ある月間として活動出来ますことをご祈念申し上げご挨拶とします。

	2000-01	99-00	98-99	97-98	96-97
年次寄付	557,782.68	563,648.80	544,435.88	577,605.21	581,308.72
指定寄付	19,924.36	85,080.31	153,817.74	27,326.59	18,293.65
恒久寄付	69,762.90	42,900.00	54,801.69	67,750.00	53,081.49
総計	647,469.94	691,629.11	753,055.31	672,681.80	652,683.86
会員一人当たり	105.09	111.86	117.72	105.97	102.82
(会員総数)	6,161名	6,138名	6,397名	6,348名	6,256名
クラブ数	78クラブ	78クラブ	76クラブ	76クラブ	76クラブ

委員長挨拶

財団奨学生派遣について



地区財団奨学委員会
委員長 中北 智久

ロータリー財団の奨学金制度は1948年より始まり、当該地区から各国に派遣している奨学生数の累計は2001年～2002年度派遣者を含めて285名となっております。

内訳は1学年度奨学生243名、マルチイヤー2年奨学生42名で、2002年～2003年にはそれぞれ9名と7名を派遣予定です。

更に今年より新しい財団プログラム「世界平和奨学生」の募集が始まり、当該地区からも1名申請しております。申請が通れば2002年度から2年間世界平和奨学生として定められた大学に留学します。

今年度の受入は、シャバパン国際親善奨学生1名(タイ・チャンマイ3360地区)で、名古屋名東ロータリーが、ホストロータリークラブです。2001～2002年度には3360地区に加え5010地区(ロシア、アラスカ)よりそれぞれ1名を受入予定です。

奨学生の使命は、「各国の人々のあいだの国際理解と友好関係の増進に寄与する」「専門分野に広く知識を求める」「異文化を体験することにより、バランスのある国際感覚を培う」

であります。本年は2001年～2002年においては2002年の一月頃に募集要項を配布する予定です。各クラブにおかれましては、財団奨学金制度の目指すところをご理解いただき、国際親善大使としての使命を理解した多くの奨学生を派遣できますよう立派な候補者のご推薦をいただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

ロータリー財団学友会について



地区財団学友委員会
委員長 鈴木 薫

ロータリー財団学友会は、ロータリー財団から支給された奨学金や補助金によって派遣された元国際親善留学生、元研究グループ交換(GSE)チームリーダーとメンバーなどにより構成されています。

当該地区的財団学友は、2001～02年度に派遣された奨学生及びGSEメンバー18名を含め35年にわたり派遣され、総員で308名となります。

財団学友会の目的は、外国で学問の研修や研究を終了して帰国後の財団学友同士の交流を行い、親睦を深め、更に新財団奨学生に多方面にわたってアドバイスまたはサポートをしていくことである。

主な活動は①学友会総会の開催②新奨学生のガイダンス、オリエンテーション及び壮行会③学友会名簿の作成などを活動の目的としている。

今年度から財団学友会のマーリングリストを開設し、学友同士の情報交換、新奨学生へのアドバイス、新留学生の質問など情報交換が活発に行われている。

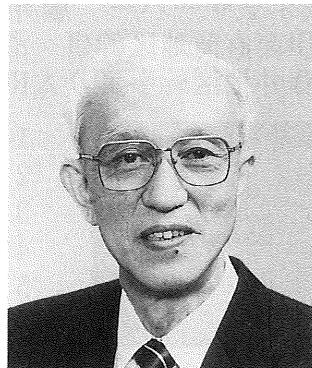
「国際親善使節」としての使命を果たした財団学友を、各ロータリークラブにおいては例会に招き、ロータリー財団の活動をご理解いただくようお願い致します。

委員長挨拶

2001～2002年度財団研究グループ交換支援（G.S.E）



地区研究グループ交換委員会
委員長 深谷 友尋



地区ポリオプラス委員会
委員長 近藤 和夫

2001～2002年度ロータリー財団研究グループ交換事業は大韓民国の首都ソウル市を含む京畿道の全域、RI第3750地区との交流をいたします。各地区、各分区、各ロータリークラブのご協力を賜り、順調に派遣の準備が進んでおります。派遣チームは10月6日より11月5日までの31日間派遣することがきまっています。メンバー募集につきましても、各クラブの格別のご協力によりまして、本年も5名（男子2名、女子3名）の派遣メンバーが決定いたしました。西三河分区ガバナー補佐・伊藤信吾氏を団長にそれぞれの皆さんも今日の韓国の経済、文化の勉強に一段と熱が入り派遣の準備が進んでおります。きっとこの研究グループ交換会の使命を理解し、成果をあげて帰ってこられると期待いたしております。

このプログラムの目的は、専門職経験の浅い若い人に対して、その専門職の技量と指導力を磨き、地域社会のニーズと国際化の進む職場のニーズに対処できるような経験を学んできただくというものです。

他方、大韓民国京畿道はIT産業の中心地でもあり、日本のIT産業との差を学ぶこともできると思います。そして、「近くで遠い国」韓国」と言われないような好意と友情を深めて来ていただければ、この機会を通して隣国との素晴らしい交流が始まることを期待いたします。

韓国からの受入については、11月2日より12月2日までの31日間を計画しております。日本からの派遣同様、リーダーを含む5名のメンバーを受入れます。受入計画は8分区のガバナー補佐各位に多大なご協力をいただきながら、各分区ごとに進めておりまして、より第2760地区を理解していく当地区の産業・文化・ロータリアンの友情にふれられて研鑽を深めていただければ、私どもGSE委員の目的が達成できると存じます。

11月2日より各地区内クラブの皆様には大変お世話をかけますが、ぜひとも韓国チームとの交流を楽しむというお気持ちで接していただければ幸いに存じます。

職業研修のみならず、国際間の理解と親睦を柱とするこの事業が大きな成果を生むよう、皆様のご協力をお願い申し上げます。

ポリオ撲滅にご理解とご支援を

ロータリーは創立100周年にあたる2005年までに古代エジプトの時代より子供たちを苦しめ続けてきたポリオウイルスを地球から締め出そうと堅く決意しました。

1985年ロータリーは米貨1億2千万ドルを調達し5億人の子供たちにワクチンを提供するプログラムを掲げました。ロータリアンの熱意は高く募金は予定の2倍にあたる2億4千万ドルに達しました。1991年日本でも募金活動は大成功のうちに終了しました。従ってこのプログラムは勝利を納め終了したものという認識があろうかと思われます。

たしかに地球規模の大運動は進み2000年、ようやく西太平洋地域37カ国でポリオ根絶宣言がなされました。そしてロータリーはいま、最後の段階に突入しております。最も注目されている南アジア地域とアフリカ・サハラ以南の約20カ国です。紛争に引き裂かれた地域の子供たち、貧困と飢えに苦しむ子供たちへの接近という困難な作業に立ち向かっているのです。

1995年発足したポリオ・プラス・パートナーはポリオ発生地域の社会動員支援、道具や備品の提供にあたり、地球上最後の一人の子供にワクチンが届くよう、懸命な努力が続いている。

ロータリーが初めて取り組んだこの壮大なプログラムと活動を再認識して更なるご支援をお願いいたします。

2001~2002年度 国際ロータリー第2760地区

第2回 地区諮問委員会

日時／2001年9月8日(日) 11:00～13:00

場所／名鉄グランドホテル

出席者 奥谷PDG 福田PDG 田中PDG 加納PDG 宮地PDG 石川PDG 松本PDG
 内藤PDG 野村PDG 福田PDG 岡部PDG

(オブザーバー 藤井地区幹事 加藤地区副幹事 伊藤次期地区幹事 本多地区スタッフ
 伊藤直前地区幹事 沼田直前地区会計長)

藤井地区幹事より太田ガバナーの経過の報告後、福田直前ガバナーの司会にて委員会進行

協議事項

1. 2000～2001年度 地区会計決算（案）承認の件
2. 2003～2004年度 国際ロータリー第2760地区ガバナー候補推薦の件
3. 2004年度 規定審議会代表議員及び補欠議員選任の件
4. 2001～2002年度 地区大会各委員会報告案、決議案採択の件
5. 2002～2003年度 ガバナー補佐候補推薦の件
6. 2001～2002年度 地区委員変更の件
7. 太田ガバナー入院、加療中の地区運営の件
8. ロータリー財団恒久基金委員会設立の件

報告事項

1. 2001～2002年度 地区大会RI会長代理について
2. 2001～2002年度 地区大会RI会長代理エイド委嘱について
3. 財団法人ロータリー米山記念奨学会及び評議員報告
4. 「超我の奉仕賞」推薦要請についての結果報告
5. 米山学友会（愛知）第5回総会について
6. 第2760地区会員数と女性会員数について（7月31日現在）
7. 地区主要行事日程について
8. ガバナーエレクト事務所開設の件
9. 世界平和奨学生選考委員会
10. インターアクト次期ホスト委嘱の件



地区委員長会議報告

クラブ奉仕委員長会議

日時／2001年9月1日(土) 場所／ホテルプラザ勝川

クラブ奉仕委員会 委員長 早川 八郎

2001年9月1日、ホテルプラザ勝川において、サブテーマ「充実し魅力的な例会とは」について、参加者93名活気に満ちた有意義な委員会会議でした。山田照満ガバナー補佐の点鐘に始まり午前の部は、魅力は時代と共に変わる、又老若男女によつても異うことについて、ホストクラブの、志水ひろみ君、北健司君、岩田幸二君、北秀之君からロータリーの魅力について本音、生提案がありました。午後の部は分区の代表者から輝かしい歴史や伝統の中で工夫されていること、今後一層魅力的な例会に改善する

ことに心掛けることなど伴副委員長の司会進行で熱心な提言がありました。話し合い刺激しあい、何かを感じ、何かを覚える活発な双方向の委員長会議がありました。遠路ご出席下さいました各委員長さん地区委員ホストクラブのみなさんの友愛に紙面をかりてお礼申し上げます。



職業奉仕委員長会議

日時／2001年8月21日(火) 場所／名鉄グランドホテル
地区職業奉仕委員会 委員長 関口 宗男

地区職業奉仕委員長会議が太田ガバナー、伊藤ガバナー補佐、地区職業奉仕委員、各RC職業奉仕委員長等の出席の下で開催されました。太田ガバナーからロータリーのロータリーたる所以は職業奉仕の実践にある。本年度RIの重点項目の中に教育、研修の改善ということが言われているので、本日の研修をクラブに帰って実りあるものにして頂きたいとの話がありました。

その後、本年度地区職業奉仕委員会の目標である「職業奉仕の理解と実践」について、各地区で講演

されており著名な第2680地区深川純一パストガバナーにご講演を頂きました。その詳細については別途各クラブにご報告できるようにしたいと思っています。なお、当日は台風接近中ということで早目に終了することになり、講師に対する質疑応答等スケジュール通り出来なかったのが残念です。



クラブ社会奉仕委員長会議

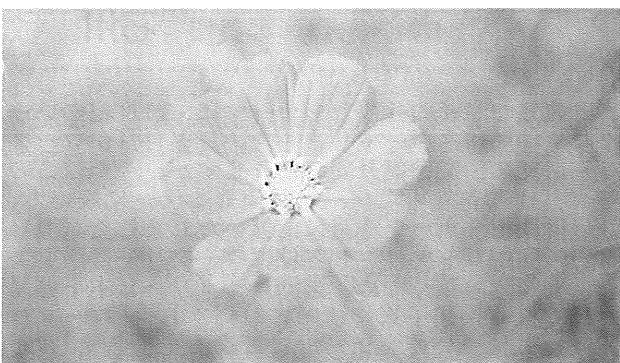
日時／2001年8月22日(水) 場所／マリオットアソシアホテル
地区社会奉仕委員会 委員長 山田 静夫

第1回社会奉仕委員長会議を、太田ガバナー、松本パストガバナー、足立ガバナー補佐、藤井地区幹事、安藤キャプナ講師、の特別出席者を始め、地区クラブ委員長さん71名のご参加を得まして、開催いたしました。

太田ガバナー点鐘より、千田昨年度委員長さんの開会の宣言、会議に入り松本パストガバナーにご協力を仰ぎ

1. 危機化の児童
2. 薬物乱用防止

の2点を中心に、最後に太田ガバナーのご講評をいただき終了いたしました。



第1回環境保全委員長会議

日時／平成13年9月20日(木) 場所／ウェスティングハウス
地区環境保全委員会 委員長 國分 孝雄

第一回地区環境保全委員長会議を、足立汎和、山田照満、水野賀續、伊藤信吾各ガバナー補佐、藤井地区幹事、岡部快圓ガバナーエレクト、山田静夫地区社会奉仕委員長、永田和氏地区RCC委員長、宮下幸二郎名古屋和合ロータリークラブ会長、成田信彦名古屋和合ロータリークラブ幹事をお招きし、地区内各クラブの環境保全委員長及び社会奉仕委員参加により開催致しました。

会議は各クラブでの環境保全活動の指針を参考にしていただくべく、具体的な事例をVTRや報告書を

使用し、坂本旦子氏（東京世田谷中央）、平野義郎氏（田原パシフィック）、嶋田六郎氏（岡崎）よりご講演をいただきました。



地区委員長会議報告

広報・雑誌委員長合同会議

日時／平成13年8月30日(木) 場所／名古屋マリオットアソシアホテル

地区広報委員会 委員長 種村 桂介

「公的イメージの高揚」は、キングRI会長が提唱する主要テーマです。藤井克己地区幹事、浅野彰地区インターネット委員長、地区委員と78クラブの広報委員長、雑誌委員長152人が参加し、広報活動の必要性と「ロータリーの友」の普及、中部経済新聞のRC欄の活用などについて話し合われました。

2000~01年度「地区RI広報賞」を受賞された豊橋RC、神野義郎前会長は、創立50周年記念事業の概要と地元メディアにも協力を求めて実施された広報活動を詳しく紹介されました。

「IT時代への速やかな対応のために」で浅野委

員長は「Eメール取得はあと少しで全クラブで実現します。毎週メールで「ニュース・バスケット」を発信しているので活用を」と訴えました。

東京から出席の浅見勇ロータリーの友編集長は「雑誌委員長はロータリー情報の発信基地に」と編集の歴史やエピソードを交え、話されました。



ロータリー財団セミナー

日時／2001年9月11日(木) 場所／名鉄ニューグランドホテル

地区財団委員会 委員長 石川 敬

「人類が私達の仕事」をテーマに、21世紀のロータリー活動がスタートしました。毎年11月がロータリー財団の活動強調月間であります。今年はこの強調月間に先立ち、ゾーン財団セミナーに続いて、地区財団セミナーを9月に開催いたしました。当日は、地区内ロータリアン各位にロータリー財団をより深くご理解頂くため、国際ロータリー日本事務局財団室長片岡暁子氏を講師にお招きし、「ロータリー財団」についてをテーマにご講演を頂きました。地区からは岡部快圓ガバナーエレクトを初め、地区役員32名、地区内78クラブより148名、総計181名の

ロータリアンの参加がありました。

ご承知の如くロータリー財団は「世のために役立つことをしよう」を基本的理念に、人道的善意を広く推進する団体として活動しています。プログラムは多岐に亘っておりますが、その目的は一つです。何卒今年も財団プログラムに深いご理解を賜りますよう、お願い申し上げます。



クラブ米山奨学委員長・カウンセラー会議

日時／平成13年9月28日(金) 場所／キャッスルプラザ

地区米山奨学委員会 委員長 高橋 法昇

米山月間を迎えるにあたり、クラブ米山奨学委員長、カウンセラー会議を9月28日に開催いたしました。この会議の主たるところは“変わるよねやま新制度”的伝達と世話クラブ、カウンセラーさまのお世話を通じて、米山奨学事業の新たな推進をする勉強会です。出席者はクラブ米山奨学委員長78名、カウンセラー14名、地区役員委員13名の計105名でした。劉正米山学友会（愛知）幹事長の米山奨学に対する熱い想いの卓話をいただき、感動のビデオ

“よねやまの絆”を観賞いたしました。

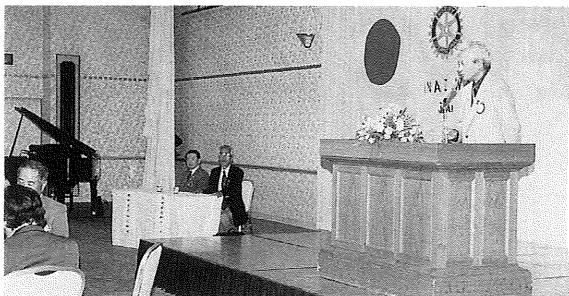
なお10月6日の合同見学会は産業技術記念館に決定、奨学生、学友会の情報交換メディアとして「機関誌」の発行準備を進めています。



公式訪問報告

尾張中央ロータリークラブ 稲沢ロータリークラブ 西春日井ロータリークラブ

会長／志賀勝則 幹事／片山進 会員数／53名 会長／加藤耐 幹事／成田幸太郎 会員数／65名 会長／浜澤央 幹事／辻勇夫 会員数／54名



8月8日(水)／小牧ロイヤルホテル

太田ガバナー、藤井地区幹事は9時10分前には会場の小牧ロイヤルホテルのロビーに待機されていました。遠路ということで前日から当ホテルに宿泊されて準備をされていたそうです。雑談もそこそこに本題の会長幹事懇談会では会員増強をはじめ実に熱心に多く御指導をいただきました。

又3クラブ合同例会に於いてはアメリカのアナハイムでのガバナー研修会でのRIキング会長とのふれあい等楽しく語られました。

蒲郡ロータリークラブ

会長／鈴木正昭 幹事／小池高弘 会員数／69名



8月10日(金)／蒲郡プリンスホテル

太田ガバナーと藤井地区幹事の公式訪問を受けました。弊クラブの会長、会長エレクト、幹事との事前協議では、会員拡大、ロータリー情報の提供、ロータリー活動の地域への広報活動、ロータリー財団・米山奨学金への寄付、新世代指導者の育成などについて意見を交換しました。卓話では、今年度のRIのテーマ、地区運営方針についてのお話をいただきました。その後、記念撮影をしてお別れしました。ありがとうございました。

名古屋名北ロータリークラブ

会長／柴山利彌 幹事／梶川久雄 会員数／63名

名古屋錦ロータリークラブ

会長／武田正典 幹事／寺西正 会員数／43名



8月22日(水)／名古屋不二パークホテル

名古屋不二パークホテルに於いて、太田ガバナー・藤井地区幹事をお迎えして、ガバナー公式訪問が開催されました。当日は、名北RCにとっては、記念すべき第1000回例会と重なり、錦上花を添えていただきました。懇談会、例会卓話を通して、太田ガバナーの誠実で真面目な御人柄とロータリーに対する並々ならぬ熱き情熱をお持ちである事を会員一同共感させていただきました。

豊田中ロータリークラブ 豊田ロータリークラブ 豊田東ロータリークラブ

会長／山下哲夫 幹事／深田一弘 会員数／57名 会長／杉浦栄 幹事／横山眞久 会員数／90名 会長／鈴木昌 幹事／浅井恒和 会員数／90名

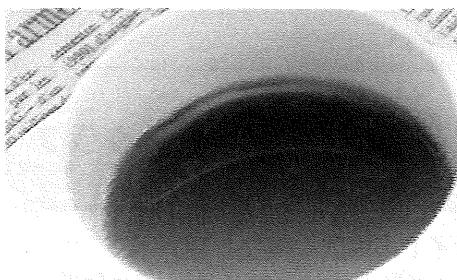


8月24日(金)／ホテル豊田キャッスル

早朝より太田ガバナー・藤井地区幹事をお迎えして、豊田RC・豊田東RC・豊田中RC合同の公式訪問が開催されました。例会に先立ち、午前9時よりホストクラブより懇談会が行われ、本年は会長・会長エレクト・幹事の他に、ロータリー情報委員長の出席を要請され、会員増強・環境保全・ロータリーの教育改善などに努めるよう、ご指導を受けました。

ガバナー卓話では、アナハイム国際大会の雰囲気を交えて、RIテーマ「人類は私達の仕事」の説明を戴きました。

懇親会では藤井地区幹事に乾杯の音頭をお願いし、有意義な時間を過ごす事が出来ました。



Hello!
第2760地区 分区ニュース

NEWS 2760

南尾張分区 常滑ロータリークラブ

納涼家族例会

日時、2001年8月25日 PM6:30

場所 とこしん本店 5F

焼物まつりと花火を楽しむ家族会が、本年も盛大に開催されました。焼物まつりは今年で35回目になりますが、花火は26回目になります。夏の夜空を彩る花火大会は、日本の風物詩の最たるものです。花火大会が不景気風をふきとばしてくれる事を願うと共に夏の最後を大いに楽しみました。



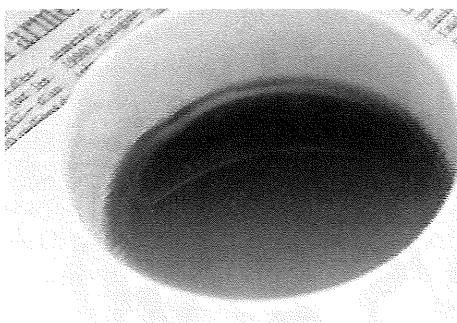
西尾張分区 あまロータリークラブ

去る8月20日、あまRCではビアーパーティを開催。家族の参加を募ったところ予想以上の盛況となり料理を追加、少し予算オーバーとなりました。

量より質を追求したホテルのシェフの料理に皆大満足。ディキシランド・ジャズをバックにビール、ワイン、日本酒と大いに飲み、大いに楽しみました。

その結果、9月10日の例会のメニューはカレーライスと相成りました。





Hello!

第2760地区 分区ニュース

NEWS 2760

東尾張分区 名古屋空港ロータリークラブ

空の日を記念しての心身障害児招待飛行

毎年9月20日は、空の日です。歴史をたどれば、今からおよそ90年程前の明治43年に、東京の代々木練兵場にて徳川・日野両大尉が初飛行に成功しました。この初飛行を記念して、昭和15年に、航空思想の普及を図るため毎年9月20日を「航空日」とすることが定められ、その後、民間航空機が再開されてから40周年にあたる平成4年に、現在の親しみやすい「空の日」という名称に変えられたということです。

当クラブでは空の日にちなみまして、毎年9月に、身障者の方をご招待して名古屋空港見学等の行事を行ってきましたが、今年は、この9月23日に、中日本航空株式会社のご協力を得まして、心身障害児6名並びにその保護者の皆さん方をご招待して、飛行時間約20分の名古屋市上空の遊覧飛行を体験して頂きました。当日は、雲一つない秋晴れの最高の一日となり、飛行機が果てしなく続く青空を目指して名古屋空港を飛び立つと、機内では歓声があがり、上空からの市内の素晴らしい眺めに、保護者の皆さんにも大いに喜んで頂くことができました。おそらく、この空の日の遊覧飛行は、子供達にとって忘れることのできない一日となつたことと思ひます。

さて、「空の日」のキャッチフレーズは、航空の楽しさを表す「もっと感動、空はフロンティア」と言われています。当クラブも、子供達に与えたこの日の感動を忘れることなく、さらに一層地域社会への奉仕に貢献できたらと思います。



東名古屋分区 名古屋東山ロータリークラブ

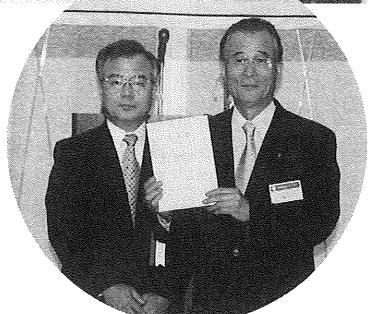
名古屋東山ロータリークラブは、2001年9月6日(木) ホテルルブラン王山にて5周年記念例会を開催しました。

5周年実行委員長より環境と福祉をテーマにした記念事業の説明と発表がありました。

環境 - 全会員による手作りの植樹（愛知池）水資源開発公団の協力を得て2002年4月に予定

福祉 - 使用済み切手の寄付（ロータリー内社会福祉協議会へ）

会食後、堀内守名古屋大学名誉教授による「これから日本の日本を考える」をテーマにした記念講演が行われ、盛会のうちに終了しました。





東三河中分区 田原パシフィックロータリークラブ

田原Pacific RCは、青少年交換事業として県立成章高校2年生の亀井麻未さんをホストRC D5550 カナダ・マニトバ州 Winnipeg West RCへ派遣した。

また、同地区より、サスカッシュワン州Moose jaw WakamowRCをスポンサーRCとするセガール・ジョセリンさん（17才）を受け入れた。

カナダからはマット君に次いで二人目の受け入れとなる。8/23に来日。会員宅をホストファミリーとして県立成章高校に編入通学し、来年6月末まで滞在予定である。

来日早々、田原町長及び成章高校を表敬訪問した。

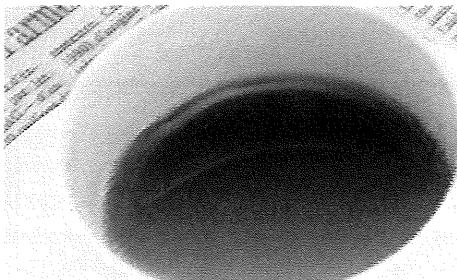


西三河中分区 岡崎東ロータリークラブ

岡崎東ロータリークラブが環境保全活動として長年（平成5年より）助成をしてきた額田町形塙小学校が8月7日（火）に東京都府にて『水資源功労者』として国土交通大臣から表彰をうけました。

環境教育に力を入れている同小学校では、水質調査や美化運動にとりくんでいる。水質調査は1993年から実施。調べているのは学校の近くを東西に流れている矢作の支流・乙川で上流から下流まで約5kmに3地点ほどのポイントを決め、登校途中の児童らが1ℓ入りのボトルに汲んだ水を3、4年生が中心となって調査、記録している。透視度計（長さ1m）を使って濁り具合を調べたり、水の汚れているほど（有機物混入が多いほど）数値が上がるCOD（科学的酸素要求量）や導電率を専用の機器や試験紙などで測定し、記録をファイルに閉じて、学芸会や全校児童が集う総合学習の発表の場で、地域の人たちにも伝えている。活動を通じて地元の川への意識が高まり、環境保全に対する啓蒙の一役を担っていると思います。





Hello!
第2760地区 分区ニュース

NEWS 2760

西三河分区 一色ロータリークラブ

当クラブでは、夏の親睦家族会として「衣浦花火大会」を海上より見学しました。当日は、社会奉仕の一環として、西尾福祉団体連合会の皆さんも23名参加していただき、にぎやかなものとなりました。

名鉄観光船の「飛龍」に乗船し、衣浦の海上から花火を見物しました。午後7時30分から9時まで、色とりどりの花火に歓声をあげ、障害者の方々との交流もでき、有意義なひとときを過ごすことができました。

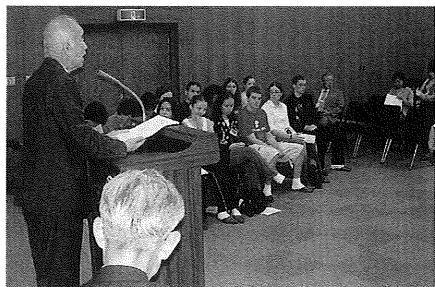


2000~2001 派遣留学生帰国報告会

青少年交換委員会

8月25日(土) 桜花学園

地区青少年交換委員会の主催により太田ガバナー、守野地区国際奉仕委員長出席のもと派遣留学生帰国報告会が、去る8月25日午後2時より桜花学園高等学校にて開催されました。服部副委員長司会のもと、地区青少年交換委員会大谷委員長、太田ガバナー、守野国際奉仕委員長のあいさつに続き、16名（内1名欠席）の生徒、ブラジル（3名）、カナダ（2名）、アメリカ（5名）、オーストラリア（1名）、フィンランド（1名）、タイ（1名）、フランス（1名）、ドイツ（1名）、ノルウェー（1名）のそれぞれの体験報告があり、現在受入れている留学生17名も参加し、和やかなムードで行われました。現在12ヶ国より16~17名の留学生を受入れているが、次年度は送り出しの留学生が8名と少ないため、派遣・受入れ留学生を持っていないクラブにも、この意義ある青少年交換に積極的に協力して欲しい旨申し出がありました。



第2760地区ニュース

地区大会へのRI会長代理決定

国際ロータリー第2760地区 地区大会へのRI会長代理として元RI財務長Noel Fryer氏（第1210地区・英国）が任命されました。



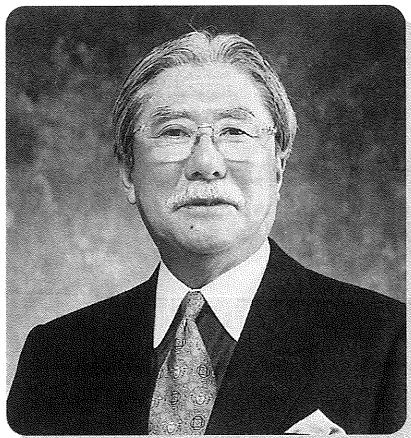
フライヤー夫人



ノエル・フライヤー

イングランド・ブラックフライヤーズ RC会員。会計事務所経営。
1969年RC入会。RI財務委員会委員。
1989年、1992年、1995年の規定審議会代表議員。

次期ガバナー選出に豊島氏が決まりました



豊島 徳三 昭和7年10月5日生

所属クラブ	一宮北ロータリークラブ
職業分類	シニア・アクティブ（綿花輸入）
勤務先・役職名	豊島株式会社 取締役社長
所在地	〒460-8971 名古屋市中区錦2-14-27
T E L	(052) 204-7709
F A X	(052) 204-7425
E-mail	tokuzo-toyoshima@toyoshima.co.jp
自宅住所	〒464-0031 名古屋市千種区徳川町3-8-32
T E L	(052) 761-9444

【主な歴史】

昭和30年4月 豊島株式会社入社
昭和38年2月 豊島株式会社 取締役就任
昭和54年9月 豊島株式会社 常務取締役
昭和55年6月 豊島株式会社 北米駐在
昭和59年6月 豊島株式会社
取締役副社長
昭和63年9月 豊島株式会社
取締役社長就任
至る現在

【団体歴史】

平成元年6月 中部ニュービジネス協
議会 理事に就任
平成11年4月 愛知県シルバーサービス
振興会 評議員に就任
平成11年4月 中部マーケティング協
会 副会長に就任
平成12年4月 名古屋フィルハーモニ
ー交響楽団 評議員に
就任
平成13年6月 (社)日本綿花協会 理事
に就任

【ロータリー歴】

昭和38年3月 一宮北ロータリークラ
ブ入会 (チャーターメンバー)
昭和41年 国際奉仕委員長 (理事)
昭和44年 青少年奉仕委員長 (理事)
昭和45年 国際奉仕委員長 (理事)
昭和47年 広報委員長
幹事
昭和49年 ロータリー財団委員長
会長 (理事)
昭和51年 ロータリー情報委員長
昭和53年
昭和54年

特別寄付報告(2001年7月分)

クラブ名	クラブ扱入金額	個人扱入金額	法人扱入金額	合計	件数
瀬戸		330,000		330,000	2
江南	-500,000	500,000		0	2
名古屋			120,000	120,000	6
名古屋西		300,000		300,000	1
名古屋南		160,000		160,000	15
名古屋瑞穂		510,000		510,000	17
名古屋栄		300,000		300,000	10
名古屋名東		10,000,000		10,000,000	1
豊橋北		260,000		260,000	15
豊橋東	76,500	10,000		86,500	2
岡崎		65,000		65,000	7
岡崎南		20,000		20,000	2
西尾		30,000		30,000	1
碧南		450,000		450,000	2
地区合計	-423,500	12,935,000	120,000	12,631,500	83

特別寄付報告(2001年8月分)

クラブ名	クラブ扱入金額	個人扱入金額	法人扱入金額	合計	件数
半田		1,600,000	210,000	1,810,000	60
津島		300,000		300,000	1
あま		180,000		180,000	6
瀬戸	80,000			80,000	1
名古屋			60,000	60,000	2
名古屋東南		300,000		300,000	1
名古屋中		720,000		720,000	24
名古屋栄	100,000			100,000	1
豊橋		130,000		130,000	5
豊橋北	12,000	30,000		42,000	2
岡崎		10,000		10,000	1
岡崎南		20,000		20,000	2
岡崎東	11,887			11,887	1
碧南		450,000		450,000	2
一色		100,000		100,000	1
三河安城		930,000		930,000	31
地区合計	203,887	4,770,000	270,000	5,243,887	141

恒久基金委員会10月1日設置

ロータリー財団委員会の関連委員会として設置されることになりました。

委員長
石川 敬
(名古屋名駅)

委員
渡辺 均
(あま)

委員
本多 啓一
(岡崎)

財団法人 ロータリー米山記念奨学会新役員

理 事 長	島津 久厚	(都城RC)	新任
副 理 事 長	高野孫左エ門	(甲府RC)	
副 理 事 長	加美山 節	(東京北RC)	新任
常 務 理 事	中原 勇治	(留辺蘂RC)	新任
常 務 理 事	大島 精次	(高田RC)	新任
常 務 理 事	坂部 慶夫	(京都洛中RC)	新任
常 務 理 事	大丸 昌謙	(堺南RC)	新任
常務理事・事務局長	宮崎 幸雄	(東京RC)	
監 事	増田 房二	(京都山科RC)	
監 事	谷内 宏文	(川口RC)	
監 事	谷口 荘	(横浜東RC)	
名 誉 理 事 長	末永 直行	(福岡西RC)	新任

――理事長 島津久厚氏プロフィール――

大正7年10月8日生 東京大学卒
国際ロータリー第2730地区 都城RC
ガバナー 自1965年至1966年
米山記念奨学会 理事:自1987年至1991年
副理事長:自1991年至2001年
現在 学校法人 学習院長 日本赤十字社理事他

文庫通信

第168号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料(貸出可)など、1万8千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。月間に因んで(10月)

◎「国際ロータリーの組織に就いて」

米山梅吉講演／臺灣日日新報社:印刷 1931 8頁
[申込先:ロータリー文庫(コピー)]

◎「ロータリー・クラブ」 米山梅吉:辻／社会教育協会 1929 20頁
[申込先:ロータリー文庫(コピー)]

◎「米山梅吉伝」 長井盛至:講演／米山記念館 1975 6頁
[申込先:ロータリー文庫(コピー)]

◎「米山梅吉と日本のロータリー(抄)」 長井盛至／米山記念館 1983 31頁 [申込先:ロータリー文庫(コピー)]

◎「さわやかインタビュー 人間米山梅吉を大いに語る(その1~3)」

湯浅恭三・杉谷武雄／米山記念奨学会 1986 [22頁]
[申込先:ロータリー文庫(コピー)]

◎ビデオ「よねやま」との縁」 米山記念奨学会 2001 22分
[申込先:米山記念奨学会(購入)/ロータリー文庫(コピー)]

◎「ロータリーに感動」 田中作次／D.2830 2001 27頁

(D.2830職業奉仕セミナー講演) [申込先:ロータリー文庫]

◎「職業奉仕の在り方を考える」 渡辺 隆 2001 10頁

(D.2790職業奉仕研修会講演) [申込先:ロータリー文庫(コピー)]

◎「生きること、学ぶことー私の弁護士活動を通じてー」

中坊公平 2001 11頁 (D.2760地区大会講演)
[申込先:ロータリー文庫(コピー)]

◎「職業奉仕活動事例集『卓話』」

D.2540 2001 73頁 [申込先:ロータリー文庫(コピー)]

◎「私の職業奉仕 第7編」 一宮RC 2000 30頁

[申込先:一宮RC FAX(0586)71-4390]

◎ビデオ「石田梅岩ものがたり『あたりまえの心って?』」

亀岡RC 亀岡RAC 1996 30分
[申込先:ロータリー文庫(貸出)]

申込先／ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階
TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506
開館／午前10時～午後5時 休館／土・日・祝祭日 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

●新ポール・ハリス・フェロー ●

7月分

井元 良彦様(刈谷)

藤野 弘二様(名古屋西)

名倉 卓二様(あま)

鈴木 正徳様(あま)

●新ポール・ハリス・フェロー ●

8月分

宅見 康悦様(津島)

大見 育太様(三河安城)

伊藤 正幸様(碧南)

浅井 彰治様(津島)

細井 慎様(安城)

竹内 和行様(知多)

倉内 裕様(碧南)

岡田 良三様(安城)

西村 明様(名古屋中)

新美 新司様(碧南)

磯貝 廣治様(安城)

大西 欣一様(名古屋中)

岡崎重太郎様(三河安城)

佐藤 哲也様(名古屋東南)

佐藤 貞明様(名古屋中)

●お詫び●

お
詫
正
願
い

ガバナー月信9月号にて6ページ

東知多ロータリークラブ会長 戸田安信様を寺田 諭様にご訂正をお願いします。

ガバナー月信9月号にて16ページ

出席報告で名古屋録が74.71%となっていましたが、93.8%にご訂正をお願いします。

会員数及び出席報告

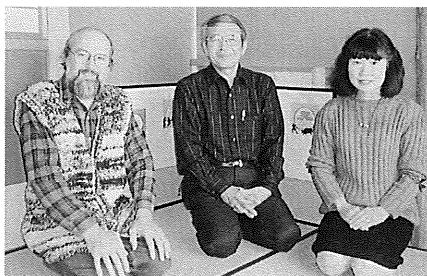
平成13年8月分

分区	クラブ名	会員数 2001年 7月1日 8月末日	入会 8月 累計	退会 8月 累計	例会 8月 数	8月 出席率	女性
南尾張分区	半田	65	70	0	5	0	4
	常滑	69	69	0	0	0	4
	東海	55	55	0	0	0	4
	東知多	63	65	0	2	0	3
	半田南	56	57	1	1	0	3
	知多	38	40	0	2	0	3
	6RC	346	356	1	10	0	21
西尾張分区	一宮	83	85	1	3	0	1
	津島	81	83	2	2	0	4
	尾西	51	51	0	0	0	4
	一宮北	66	68	1	2	0	4
	稻沢	65	65	0	0	0	4
	あま	97	99	1	2	0	3
	西春日井	56	54	0	0	1	2
東尾張分区	尾張中央	53	53	0	0	0	4
	一宮中央	68	67	0	0	1	1
	9RC	620	625	5	9	2	4
	瀬戸	82	81	0	0	1	1
	犬山	84	85	0	1	0	3
	江南	77	73	2	2	0	6
	小牧	70	72	1	2	0	4
西名古屋分区	春日井	86	86	0	0	0	4
	尾張旭	54	54	0	1	0	1
	名古屋空港	60	62	0	2	0	0
	瀬戸北	70	70	0	0	0	3
	岩倉	33	33	0	0	0	3
	豊山一城北	43	42	0	0	0	1
	10RC	659	658	3	8	1	9
平均出席率 78 97.116							

分区	クラブ名	会員数 2001年 7月1日 8月末日	入会 8月 累計	退会 8月 累計	例会 8月 数	8月 出席率	女性
東名古屋分区	名古屋北	105	107	1	3	1	1
	名古屋東	99	104	4	5	0	0
	名古屋守山	75	75	0	0	0	4
	名古屋和合	105	105	1	1	1	4
	名古屋名東	79	79	0	0	0	3
	名古屋名北	62	63	0	1	0	0
	名古屋千種	69	70	1	2	0	1
東三河分区	名古屋昭和	74	75	0	1	0	0
	名古屋錦	44	43	0	0	1	1
	名古屋東山	66	66	1	1	0	1
	10RC	778	787	8	14	3	5
	豊橋	120	124	4	4	0	0
	蒲郡	69	69	0	0	0	4
	豊橋北	106	109	0	3	0	0
西三河中分区	豊川	74	75	0	1	0	0
	田原	72	71	0	1	0	2
	豊橋南	69	70	0	1	0	0
	新城	69	69	0	1	0	1
	渥美	51	52	1	1	0	0
	奥三河	37	36	0	0	1	1
	豊川宝飯	61	61	0	0	0	3
西三河分区	豊橋ゴールデン	73	74	1	1	0	0
	田原パシフィック	71	73	0	2	0	0
	豊橋東	51	52	0	1	0	0
	13RC	923	935	6	16	1	4
	岡崎	113	114	1	1	0	0
	豊田	87	90	2	3	0	0
	岡崎南	106	107	0	2	1	1
西三河分区	豊田西	98	98	0	0	0	3
	岡崎東	97	95	0	0	2	2
	豊田東	90	90	0	0	0	4
	岡崎城南	72	73	1	1	0	0
	豊田三好	29	31	0	2	0	0
	豊田中	56	57	0	1	0	0
	9RC	748	755	4	10	3	3
地区合計 5975 6046 33100 10292827575.05 107							

地区内クラブ数 78RC	2001.7.1会員数 5,975名	増加会員数(累計) 100名
	当月末会員数 6,046名(内女性107名)	減少会員数(累計) 29名
	当月平均出席率 97.12%	差引純増会員数(累計) 71名

デイヴィッド・ストーンズの見た日本の心より 表紙絵 作者プロフィール



写真：デイヴィッド・ストーンズ氏（左）
地区副幹事 中野敏雄（中央）
デイヴィッド・ストーンズ夫人（右）

デイヴィッド・ストーンズ [木版画家 岡崎市在住]

1945年（昭和20年）英国生まれ。リンカン美術大学にて印刷とデザインを学ぶ。1968年より世界各地を旅行し、1971年に初来日。1972年再来日し、英語を教えるかたわら、京都在住の版画家・徳力富吉郎氏の許にて木版画の教えを受ける。

1981年名古屋市より岡崎市郊外の農家に移り住み、以後独学にて勉強を続ける。1983年第1回個展を岡崎にて開催し、以後、各地で個展を開催する。

昔から受け継がれてきた日本の伝統的な方法で、木版から摺るということ…。

本来の印刷の世界に戻って、手漉き和紙、自然の絵の具を利用し、版木の質を生かしたよりよい作品の製作を志し、彼独特の木版画の世界をつくりあげている。

URL: <http://www.i-chubu.ne.jp/~stones/>



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760

国際ロータリー第2760地区

ガバナー 太田 賢太郎

〒444-0059 岡崎市康生通西3丁目16番地 康生ビル406号

Tel. (0564) 65-5552 Fax (0564) 65-5553

E-mail governor01-02@rotary2760.org

URL <http://www.rotary.2760.org>